

スーパーマルチバッテリー”インフィニティ”ご愛用のお客様へ

小型ジャンプスターターご使用上の注意事項のご連絡

拝啓 時下ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

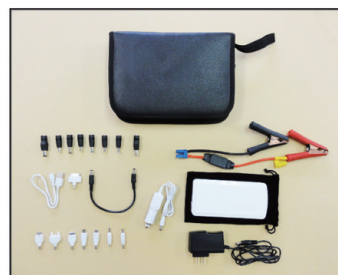
平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、この度はご愛用いただいております下記商品のご使用上注意喚起のご連絡を申し上げます。

本製品はリチウムイオン電池を使用しておりますので、使用方法を誤りますと、製品破損だけではなく事故や怪我につながる事もあり大変危険ですので、ユーザー様へ今一度注意喚起のご連絡をお願い申し上げます。ご迷惑をお掛けしますが、何卒宜しく申し上げます。

謹白

商品名	スーパーマルチバッテリー”インフィニティ”
形式	SMB120
販売時期	平成25年10月～平成27年9月

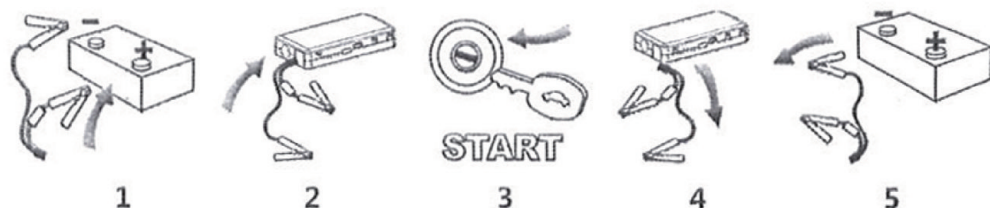


【本体の充電方法】

AC100V電源に挿入、又はカーアダプターをシガーソケットに差し込み
本体12V1A入力ポートに差し込んで充電して下さい。

【12V車でエンジン始動を行う場合】

- ①充電器のスイッチを押しインジケーター・ライトの4つ以上点灯していることを確認して下さい。
- ②ジャンパーケーブルの1赤いバッテリークランプを車両のバッテリー端子のプラス(+)極に、2黒いバッテリークランプをマイナス(-)極に、赤→黒の順でそれぞれ接続して下さい。
- ③ジャンパーケーブルのコードを充電器本体のジャンプスタートソケットに差し込んで下さい。
- ④車両キーを回し、エンジンを始動させて下さい。
- ⑤エンジンが始動しましたら、30秒以内にジャンパーケーブルから充電器を取り外して下さい。
その後バッテリー端子より、黒クランプ→赤クランプの順で取り外して下さい。
- ⑥車両のエンジンは始動させたままにします。



安全に関する取り扱い使用上の注意事項

- ① 常に満充電の状態を推奨いたします。(内臓バッテリーの容量を4つ以上のLEDランプ確認)
- ② 短期間でも完全に放電した状態で放置しないで下さい。48時間以上完全放電の状態で置くとリチウムイオン電池の損傷原因となり、性能の永久的な劣化で再充電が出来なくなります。
長期間使用しない場合でも、性能維持の為に少なくとも3ヶ月一度の充電をして下さい。
- ③ リチウムイオン電池を自動車のダッシュボードや窓際等直射日光の当たる場所、炎天下駐車場の車内等、高い温度になる場所で充電しないで下さい。高温になると危険を防止する為の保護機能が働き、充電できなくなる場合や、保護回路が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因になります。
- ④ 本製品を使用する際は、ガソリン等、発火性のある熱源のそばでの使用や放置することは、発熱、破裂、発火の原因となります。保管の際は濡れずに風通しの良い涼しい場所で、またほこり等の少ない場所に保管して下さい。
- ⑤ 中に入っているリチウムイオン電池が変形したり発熱・破裂・発火する可能性がありますので本体を高所から落下等、強い衝撃を与える事や踏みつけたりしないで下さい。
- ⑥ リチウムイオン電池には寿命があります。およそ500回充電とされております。
機器の使用期間が短くなった時や、今までと異なる事に気づいた時は、機器あるいは充電器より取り出して使用をしないで下さい。使用継続の場合は、電池が発熱、破裂、発火の原因になります。
- ⑦ リチウムイオン電池の充電、充電中に可燃物を上に載せたり、覆ったりしないで下さい。
電池が発熱、破裂、発火の原因になります。
- ⑧ 自動車のエンジン始動補助として使用する際は、感電防止の為、必ず作業着や防護手袋、保護メガネを着用の上、安全に留意してご利用下さい。手がぬれている状態での取扱いは禁止です。
- ⑨ 自動車のエンジン始動補助として使用する際にクランプを繋ぐ手順、外す手順を間違えまず対象車両や本製品の故障原因となります。
- ⑩ 赤クランプ(+)と黒クランプ(-)を接触させないで下さい。ショートして火花や発熱が発生して危険です。また、本体の故障原因となりますので、ショートは絶対にさせないで下さい。
- ⑪ 過酷な気候条件下ではバッテリー漏れ等の恐れがあります。
バッテリー漏れを発見した場合は、皮膚への接触を避けながら布を用いて液体をふき取って下さい。皮膚に触れたり、目に入ったりした場合は、速やかに大量の水で洗浄し、医師の診察を受けてください。
- ⑫ 本製品を使用する前に、ジャンパーケーブル・クランプ、本体等に破損、損傷、異常がないか確認して下さい。破損、損傷、異常がある場合には解体等はせず直ちに使用を中止して下さい。

平成28年 9月 1日
本書類の発信元(問い合わせ先)

株式会社 シマックス
〒114-0001
東京都北区東十条3丁目4番10号
TEL(03)3911-6331
FAX(03)3911-6881